

令和8年度第5回臨床腫瘍セミナー

腫瘍循環器学概論

がんと心血管疾患は先進国において最も頻度の高い死因である。近年のがん治療のめざましい発展によりがん患者の予後は劇的に改善したが、その一方でがん患者およびがんサバイバーにおける心血管疾患が問題化しつつある。がん治療における心血管合併症には、従来から知られているアントラサイクリン心筋症に加え、分子標的治療薬が心筋細胞や血管を構成する細胞にoff-targetあるいはon-targetに作用してしまうことによる心不全や血栓症、そして免疫チェックポイント阻害薬による心筋炎などが含まれ、いずれもしばしば生命を脅かす。さらに放射線は動脈硬化を促進するため、線量に比例して虚血性心疾患や脳卒中のリスクを増加させる。腫瘍循環器学（cardio-oncology）は、がん患者およびがんサバイバーにおける心血管疾患をより良く予防・管理すること、そしてその発症機序を明らかにすることを目的として新しくおこった診療・学問領域である。本セミナーでは、がん治療によって生じる／増悪する心血管疾患の主に発症メカニズムと疫学について論じる。

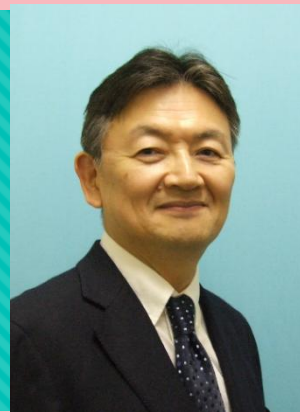
福島県立医科大学 循環器内科学講座 教授

講師

石田 隆史 先生

(いしだ たかふみ)

昭和62年 広島大学 医学部医学科 卒業
平成 6年 広島大学 大学院医学系研究科 博士過程修了
平成 6年 ワシントン大学(米国シアトル)内科循環器部門
上級研究員
平成27年 国立病院機構 広島西医療センター 臨床研究部長
平成28年 福島県立医科大学 循環器内科学講座 教授
広島大学 原爆放射線医科学研究所 客員教授
平成30年 福島県立医科大学附属病院
小児・AYAがん長期支援センター 副センター長(兼任)



日時：令和8年11月24日(火)18時15分～19時15分

場所：福島県立医科大学11号館第2臨床講義室

対面/WEB ハイブリッド開催 司会：及川雅啓先生（循環器内科学講座）

WEB参加を希望される方は、下記アドレスまたは右の二次元コードからご登録ください。

<https://zoom.us/meeting/register/ESiss6iTTJKqf6LDmzMtSg>



- ◆がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ、患者様及び一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆本セミナーは、『東北広域次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆本セミナーは、大学院授業要項に基づく「共通必修科目（8）」に該当します。大学院生は履修票をご持参下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL：024-547-1095 E-mail：ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】 令和8年12月16日(水) 18時～19時 福島県立医科大学11号館第2臨床講義室
(講師) 関西医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 福島卓矢先生